

平成21年11月草津市議会臨時会を11月26日に開催し、市長から条例案1件の議案の提出がありました。また、平成21年12月草津市議会定例会を12月3日から12月22日まで開きました。今定例会では、補正予算や条例案等24件の議案が市長から提出されました。議員からは、意見書7件を提出しました。

主な議案の説明

11月臨時会

【議第101号】草津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を可決しました。

平成21年8月の人事院勧告に準じて、職員の給料等を改定するものです。
改定内容は、給料(平均0.2%減額)、住居手当(4,500円を2,200円に減額)、期末・勤勉手当(4.5月分から4.15月分に減額)および地域手当の改定(8%から9%に増額)を行うものです。
また、議員を含む特別職等の期末手当も3.4月分から3.1月分に減額するものです。



12月定例会

【議第116号】草津市総合計画基本構想を可決しました。

10年後の草津市の将来像を考え、総合的かつ計画的に行政運営を進めていくため、「出会いが織りなすふるさと“元気”と“うるおい”のあるまち 草津」をテーマに掲げた長期的な総合計画の基本構想を議決しました。
本議案は、議員全員で構成する草津市総合計画特別委員会において審査いたしました。(主な審査内容については、8ページをご覧ください。)



【議第109号】平成21年度草津栗東休日急病診療所特別会計補正予算を可決しました。(919万4,000円の増額補正)

新型インフルエンザ対策費として、919万4,000円の増額補正を行いました。
新型インフルエンザの流行に伴い、草津栗東休日急病診療所への受診者が急増したことから、医師・看護師各1名による1診制での対応から2診制での対応に変更するために必要な医師等の人件費の確保と、薬品の購入等を行うため予算を増額するものです。



【議第112号】草津市税外収入金の督促、延滞金の徴収および滞納処分に関する条例、 【議第113号】草津市債権の管理等に関する条例を可決しました。

草津市の歳入のうち、税外収入金(地方自治法に規定されている使用料や手数料などの税金以外の市の歳入)が納期限までに納付されない場合に行う手続きや、その際の手数料や延滞金を徴収すること等について定めるため、新たな条例を制定するものです。